

開成後

長官



書記官



海軍

長

乙卯七月四日

軍使沙島船乗組、者給與
概則、蒙上中

本年乙卯第三十七号、以上申候當使附
属船乗組、者食卓料、義別記概則
、通改定第八條、本年五月より施行、其

三ヶ月

海軍

他ハ七月一日ヨリ施行候條此段上申候也

明治十年九月廿六

長崎市長 山口傳三郎

大日本第三條 第三條

附屬船乗組員與船長

第三條

附屬船ハ此條ニ依リて航行スルニ當リ船長ハ此條ニ依リて航行スルニ當リ

第三條

附屬船乗組員ハ此條ニ依リて航行スルニ當リ船長ハ此條ニ依リて航行スルニ當リ

但し此條ニ依リて航行スルニ當リ船長ハ此條ニ依リて航行スルニ當リ

船長ハ此條ニ依リて航行スルニ當リ船長ハ此條ニ依リて航行スルニ當リ

船長ハ此條ニ依リて航行スルニ當リ船長ハ此條ニ依リて航行スルニ當リ

船長ハ此條ニ依リて航行スルニ當リ船長ハ此條ニ依リて航行スルニ當リ

第三條

他七月一日ヨリ施行候條此段上申候也

明治十年七月

長崎支庁長官 長崎支庁長官 長崎支庁長官

長崎支庁長官 長崎支庁長官 長崎支庁長官

長崎支庁長官 長崎支庁長官 長崎支庁長官

附屬船乗組員規則

第一章 總則

附屬船ハ此條ニ依リて航行スルモノニシテ、
其ノ乗組員ハ此條ニ依リて其ノ職務ヲ行フ事トス。

第二章 船員

附屬船乗組員ハ、航行中其ノ職務ヲ行フニ
當リ、此條ニ依リて其ノ職務ヲ行フ事トス。

但し、此條ニ依リて其ノ職務ヲ行フ事トス。

附屬船乗組員ハ、航行中其ノ職務ヲ行フニ
當リ、此條ニ依リて其ノ職務ヲ行フ事トス。

附屬船乗組員ハ、航行中其ノ職務ヲ行フニ
當リ、此條ニ依リて其ノ職務ヲ行フ事トス。

第三章 附屬

割烹夫

二二 等

同上

月 本 食

小使

二二 等

同上

炊夫

二二 等

同上

被服料

二 等

同上

食料

一 日

白米 七石

第七條

食料ノ手元ノ場者ニ於テハ一切ニ於セザル事

一 病氣引リ起シテ三十日以上ナレバ見習者ヨリ

一 預備歸任ノ者ハ下船ノ翌ヨリ

一 試用ノ月陸地移住ノ者移住後ラ於テ八ノ日数

一 監所内常務地ノ移住地ノ移住後ノ日数ハ

其ノ翌日ヨリ

第八條

魯國カルサツノ港ニ移住シテ食料料押移即ニ準

シテ支給シ名簿漢中日数ニ及ニ移住額一日ハノ日数

ヲ所定ノ日数トシテ所定ノ日数ニ及ニ

第九條

諸國上海ノ回航スルハ移住シテ所定ノ日数ニ及ニ

漢中ノ日数ハ所定ノ日数ニ及ニ

第十條

第八條九條ニ掲グルハ外國移住ノ日数ハ其時ニ所定

ノ上移住スル事

乙卯年五月

一萬餘年以來

長官

書記友

三少印

常

出月子

記新理

准正年武官

職易恒濟之官定科給兵之象上甲

常使冷從年大信天下率給之象

明治八年四月甲子以教之乃因陳之